

城北中学校区の4つの小学校(泉台・常盤・戸狩・東)を統合し令和7年4月開校予定の、城北小学校の開校に向けた検討を行っています。

城北中学校区新統合小学校開校計画推進会議では、市民の皆様に「開校準備ニュース」やホームページにより随時、検討・準備状況をお伝えしてまいります。



飯山市ホームページ
(開校準備情報)

4校の児童が交流を深めた1年を振り返って

年間を通じ4校すべての児童が交流

令和7年4月の統合に向けて、統合する4校では今年度、同じ学年同士の交流活動を進めてきました。

1学期には、主に戸狩小と東小、泉台小と常盤小の組み合わせで交流を実施。2学期は相手校をかえ、主に戸狩小と常盤小、東小と泉台小で交流を行いました。そして、3学期は主に戸狩小と泉台小、東小と常盤小による交流を行っており、各学年の児童は、統合後の城北小で同学年となる友だちと一通り顔を合わせることができました。

1月17日と25日には、戸狩小と泉台小のそれぞれ2年生、3年生の交流会がありました。1学期最初に交流をした時は、お互いにすごく緊張していた様子が見られましたが、3学期の交流では慣れてきたせいか、相手が



泉台小学校と戸狩小学校の2年生児童交流
(令和6年1月17日)

城北小学校開校時(令和7年度)の児童数見込み (児童数は令和5年5月現在)

学年	児童数	学級数
1年	46	2
2年	42	2
3年	36	2
4年	40	2
5年	37	2
6年	59	2
小計	260	12
特別支援学級 (通級指導教室等含む)		4
合計	260	16

変わってもリラックスして自然な関わりができる児童が多くなったようでした。

令和6年度は開校後を意識した交流を計画

いよいよ来年に迫ってきた城北小学校の開校。統合までの残された1年間では、より実際の城北小学校での学校生活に近い形として、学年ごと2学級に分かれて、1学期に仮校舎として使用する予定の戸狩小学校で授業を受ける4校合同授業を計画しています。

このような交流を続けていくことで、新しい環境に不安を抱えている子どもたちも含め、全ての子どもたちが期待に胸をふくらませて城北小学校に行くことができるよう、精一杯の配慮をしていきたいと考えています。

城北小学校周辺の道路改良工事が始まります

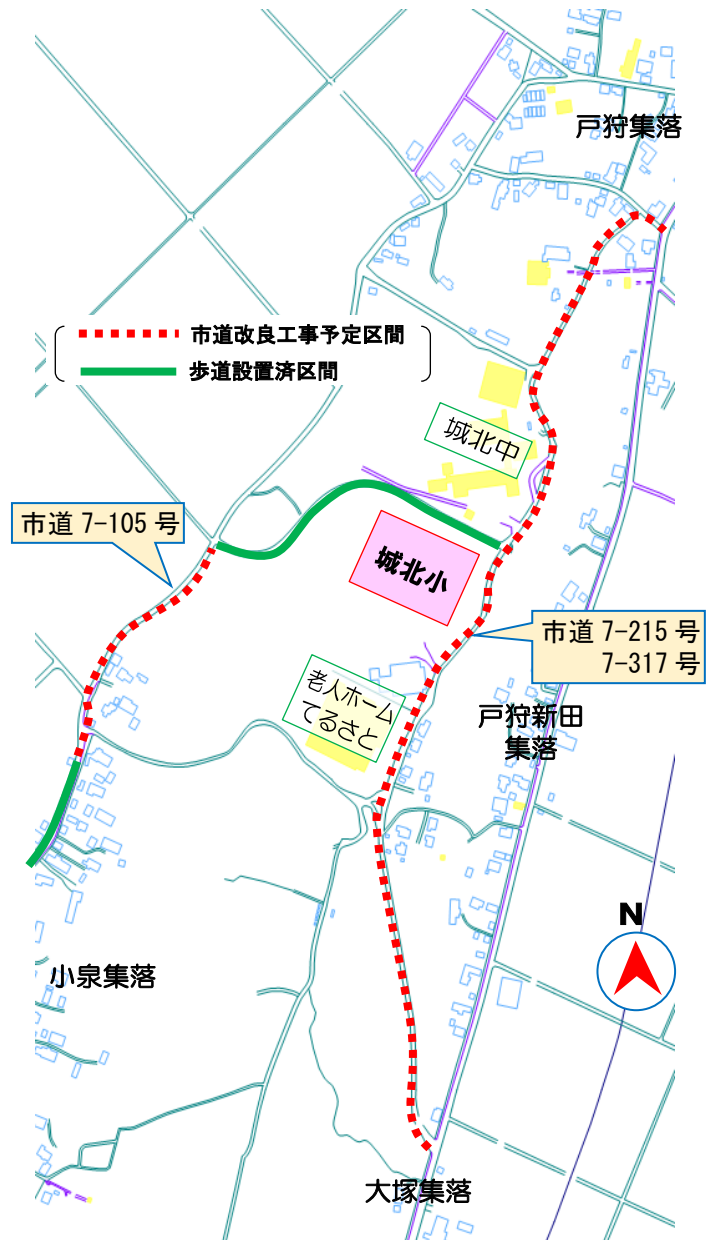
市道路河川課では、令和5年度より城北小学校周辺の市道改良事業を順次実施します。これは、城北小学校周辺が城北中学校の保護者送迎や老人ホームてるさとの関係車両が多く通行する区域であり、城北小学校開校を機に周辺の交通体系が大きく変わることを踏まえ、歩行者や通行車両の安全確保のための道路改良を行うものです。

城北小学校の東側を南北に通る市道 7-215 号・317 号は道路拡幅と歩道設置、城北小学校から西側へ下りた市道 7-105 号は、既に歩道が設置されている小泉集落北端までの歩道が設置されていない区間において歩道設置工事をそれぞれ計画しています。現在、市道 7-317 号で1月から工事が始まっており、今後、順次工事を進めていく予定です。

この他の通学路の安全対策として、児童生徒が徒歩通学する道路の路側帯設置工事、地元区と相談し街灯増設の検討、関係機関への横断歩道新設の要望等を行っていきます。

城北小学校周辺の市道改良工事概要

工事箇所 (市道番号)	工事内容	工事規模
7-215 号 7-317 号	・車道の拡幅 ・歩道の整備	延長: 1100m 幅員: (車道) 6m 同: (歩道) 2.5m
7-105 号	・歩道の整備	延長: 200m 幅員: (歩道) 2.5m



PICK UP New school 新施設紹介

城北小学校校舎の施設の特徴を不定期でお伝えするコーナーです

#1 断熱性の高い体育館



体育館完成イメージ

校舎と一体となっている体育館は、校舎同様に断熱性の高い構造です。校舎1階に配置し、静音性の高い輻射式遠赤外線ヒーター（暖房）を設置する仕様で、避難所としての利用も想定しています。

床は、安全性・耐久性の向上により多目的に活用できるよう、弾力性のあるクッションゴム仕様とする計画です。